

---

# 転入・転出に関するアンケート調査報告書

(調査期間：令和2年3月から令和2年5月)

令和2年7月

牛久市

経営企画部政策企画課

# 目次

I. 調査の概要	2	III. 調査の結果（詳細集計）	16
II. 調査の結果（単純集計）	5	1. 就職による県外間移動	17
1. 転入数・転出数の概要	6	2. 転勤による転入	18
2-1. 転入前の地域、転出後の地域	7	3. 転職（転業）による転出	19
2-2. 地域別の転入超過、転出超過	8	4-1. 結婚による移動①	20
3. 転入・転出の理由	9	4-2. 結婚による移動②	21
4-1. 転入・転出者の年代	10	5-1. 親との同居・近居による転入	22
4-2. 年代別の転入超過、転出超過	11	5-2. 移動先選択理由からみた親との同居・近居	23
5. 転入後の地区、転出前の地区	12	アンケート調査票	24
6. 転入・転出後の家族構成	13		
7. 世帯主の職業	14		
8. 移動先を選んだ理由	15		

# I .調査の概要

# I. 調査の概要①

## (1) 調査の目的

- ◆ 牛久市の転入を促進し、転出を抑制するための政策・施策を実践していくにあたり、転入者、転出者の属性や転入転出の理由等を収集・分析し、現状と解決すべき課題を把握するために実施。

## (2) 調査対象者

- ◆ 牛久市に、転入届、または転出届を提出した方

## (3) 調査方法

- ◆ 市役所にて転入届、または転出届を提出した方への任意の無記名アンケート

## (4) 調査期間

- ◆ 令和2年3月1日から令和2年5月31日まで

## (5) アンケート回収数等

- ◆ 533人（有効回答者529人）  
※「転入」または「転出」のいずれに回答しているかが判断できるものを有効回答とした。

# I. 調査の概要②

## (6) アンケートで把握された移動者数と実際の移動者数

- ◆ 本アンケート回収により把握された移動者数と、人口移動報告で把握している移動者数を比較した。
- ◆ 月ごとのばらつきはあるものの、3か月間で全移動者の約3割のデータを取得した。

移動月	転入者数(人)				転出者数(人)			
	アンケート 記入者数	アンケート 移動者数(A)	人口移動 報告分 (B)	割合 (A/B)	アンケート 記入者数	アンケート 移動者数(A)	人口移動 報告分 (B)	割合 (A/B)
令和2年 3月	118	147	569	25.8%	164	205	679	30.2%
令和2年 4月	97	128	427	30.0%	74	108	336	32.1%
令和2年 5月	31	43	174	24.7%	45	57	194	29.4%
合計	246	318	1,170	27.2%	283	370	1,209	30.6%

## (7) 使用している用語の定義

- ◆ 本アンケートでは、移動者について、「記入者」「原因者」「同伴者」「家族込総数」といった用語を使い、集計によって使い分けているが、その定義は次の通りである。

「記入者」：アンケートの記入者、窓口でアンケートに回答した方

「原因者」：「転勤」「結婚」など、転入・転出の理由となった方（人数は「記入者」と一致）

「同伴者」：「原因者」に伴って転入・転出した方

「家族込総数」：「原因者数」+「同伴者数」、一緒に移動した世帯人員数

## Ⅱ.調査の結果（単純集計）

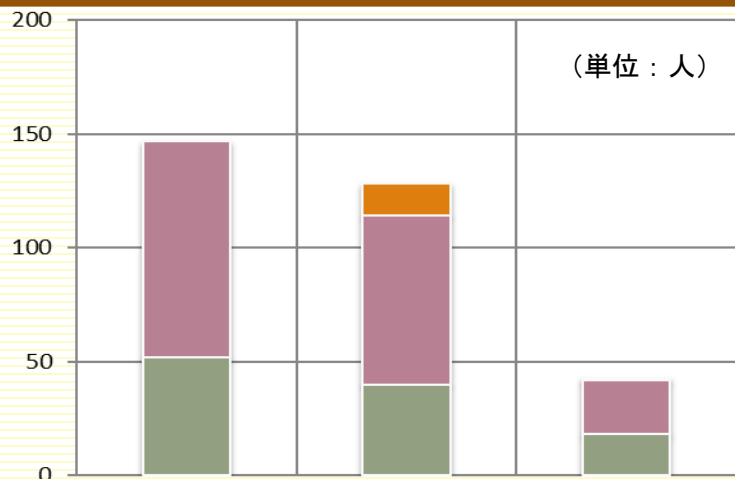
※本集計の移動者数は、アンケート回収分の人数であり、実際の移動者数とは異なります。

# 1. 転入数・転出数の概要

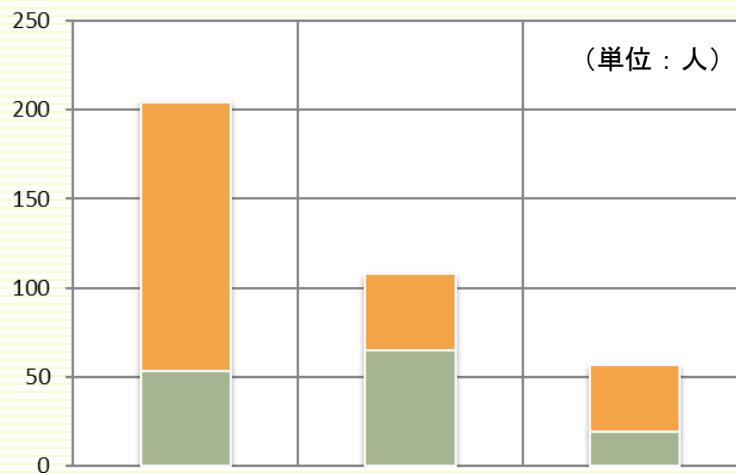
- ◆ 転入では、県内からの転入者数よりも県外からの転入者数のほうが多く、転出も同様の傾向である。
- ◆ 世帯当たり平均人数では、転入（1.29人）よりも転出（1.31人）のほうがやや多い。
- ◆ 移動の時期は、転入・転出ともに3月が最も多い。

※家族込総数ベース（原因者+同伴者）

## 転入の概要



## 転出の概要



転入	移動月	2020年			地域別計	世帯当たり平均人数	転出	移動月	2020年			地域別計	世帯当たり平均人数
		3月	4月	5月					3月	4月	5月		
移動前地域	県内	52	40	18	110	1.22	移動後地域	県内	53	65	19	137	1.49
	県外	95	74	24	193	1.32		県外	151	43	38	232	1.22
	国外	0	14	1	15	1.50		国外	1	0	0	1	1.00
月別計		147	128	43	318	1.29	月別計		205	108	57	370	1.31
割合(%)		46.2	40.3	13.5	100.0	-	割合(%)		55.4	29.2	15.4	100.0	-

## 2-1. 転入前の地域、転出後の地域（県内市町村別、県外都道府県別）

- ◆ 県内間移動においては、転入では隣接市（「つくば市」「土浦市」「龍ヶ崎市」）と「水戸市」が上位。  
転出では隣接市町（「つくば市」「土浦市」「阿見町」）が上位。
- ◆ 県外間移動においては、転入・転出とも東京圏（「東京都」「千葉県」「神奈川県」「埼玉県」）が上位。

※家族込総数ベース（原因者+同伴者）

### 転入前の地域

順位	1	2	3	3	5	5	7	7	9	9	9	9	9	9		
県内から転入	つくば市	土浦市	水戸市	龍ヶ崎市	ひたちなか市	美浦村	小美玉市	日立市	阿見町	稲敷市	古河市	筑西市	つくばみらい市	行方市	その他	合計
人数(人)	21	12	10	10	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	21	110
割合(%)	19.1	10.9	9.1	9.1	4.5	4.5	3.6	3.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	19.1	100.0
順位	1	1	3	4	5	6	7	7	9	9	9	9	9			
県外から転入	神奈川県	東京都	千葉県	埼玉県	静岡県	兵庫県	大阪府	熊本県	群馬県	高知県	栃木県	新潟県	福島県	その他		合計
人数(人)	32	32	30	14	10	7	5	5	4	4	4	4	4	38	193	
割合(%)	16.6	16.6	15.5	7.3	5.2	3.6	2.6	2.6	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	19.7	100.0	

### 転出後の地域

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	8	8	8				
県内へ転出	つくば市	土浦市	阿見町	取手市	龍ヶ崎市	水戸市	笠間市	ひたちなか市	美浦村	石岡市	つくばみらい市	その他			合計
人数(人)	50	15	14	10	9	6	4	3	3	3	3	17			137
割合(%)	36.5	10.9	10.2	7.3	6.6	4.4	2.9	2.2	2.2	2.2	2.2	12.4			100.0
順位	1	2	3	4	5	6	7	8	8	8					
県外へ転出	東京都	千葉県	神奈川県	埼玉県	北海道	静岡県	愛知県	岩手県	栃木県	長野県	その他				合計
人数(人)	63	61	26	21	9	6	5	4	4	4	28				231
割合(%)	27.3	26.4	11.3	9.1	3.9	2.6	2.2	1.7	1.7	1.7	12.1				100.0



## 2-2. 地域別の転入超過、転出超過（県内間移動、県外間移動）

- ◆ 県内間移動において、隣接市町村をみると「美浦村」では転入超過、「つくば市」「阿見町」「取手市」「土浦市」では転出超過。
- ◆ 県外間移動をみると、東京圏において「神奈川県」のみ転入超過、「千葉県」「東京都」「埼玉県」では転出超過。
- ◆ 県内間移動では27人の転出超過、県外間移動では39人の転出超過。

※家族込総数ベース（原因者+同伴者）

### 県内間移動

順位	1	1	3	3	3	6	6	6	6	6		
転入超過	小美玉市	水戸市	古河市	筑西市	行方市	美浦村	桜川市	日立市	ひたちなか市	結城市	その他	合計
人数(人)	4	4	3	3	3	2	2	2	2	2	9	36
順位	1	2	3	4	5	6	6	8	8	8	8	
転出超過	つくば市	阿見町	取手市	笠間市	土浦市	石岡市	守谷市	鹿嶋市	かすみがうら市	大子町	東海村	合計
人数(人)	29	11	8	4	3	2	2	1	1	1	1	63

転出超過数 27

### 県外間移動

順位	1	2	3	3	3	6	6	6	6	6			
転入超過	神奈川県	兵庫県	熊本県	高知県	静岡県	鹿児島県	新潟県	福島県	宮城県	山形県	その他	合計	
人数(人)	6	5	4	4	4	3	3	3	3	3	18	56	
順位	1	2	3	4	5	6	6	7	7	7	10	10	
転出超過	千葉県	東京都	埼玉県	北海道	長野県	岩手県	沖縄県	愛知県	広島県	佐賀県	青森県	滋賀県	合計
人数(人)	32	31	7	6	4	3	3	2	2	2	1	1	94

（転出者のうち、都道府県名無回答1名）

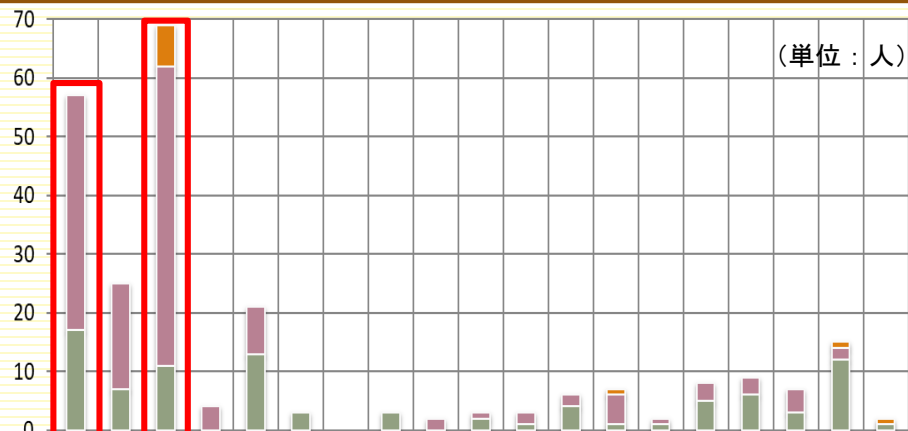
転出超過数 39

# 3. 転入・転出の理由

- ◆ 全体の転入については、「転勤」が最も多く、「就職」が続く。転出については、「就職」が最も多く、「転勤」が続く。
- ◆ 県内間移動の転入は「就職」が最も多く、「結婚」が続く。転出については、「住宅購入（新築）」が最も多い。
- ◆ 県外間移動の転入は「転勤」が最も多く、「就職」が続く。転出については、「就職」が最も多い。

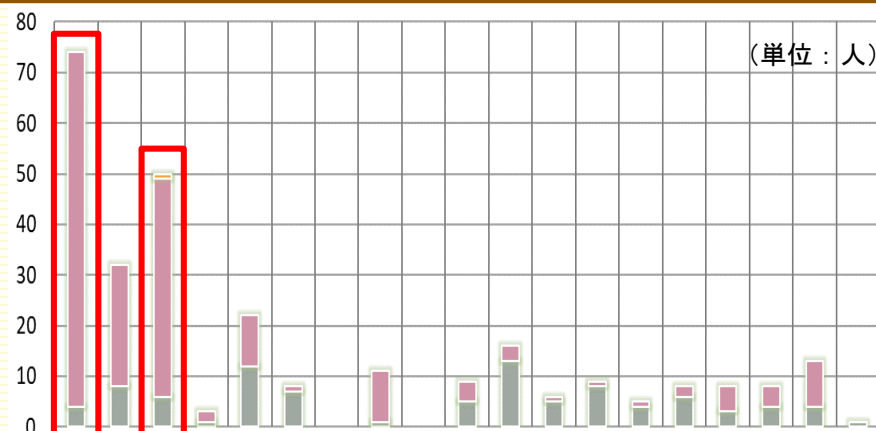
※原因者数ベース

## 転入の理由



転入	移動理由	地域別計																			
		県内	県外	国外	就職	転勤(転業)	転勤	退職(廃業)	結婚	離婚	縁組	就学	卒業	帰郷	住宅購入(新築)	住宅購入(中古)	親との同居	親との近居	家族から独立	生活の利便性※	交通の利便性
移動前地域	県内	17	7	11	0	13	3	0	3	0	2	1	4	1	1	5	6	3	12	1	90
	県外	40	18	51	4	8	0	0	0	2	1	2	2	5	1	3	3	4	2	0	146
	国外	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
理由別計		57	25	69	4	21	3	0	3	2	3	3	6	7	2	8	9	7	15	2	246
割合(%)		23.2	10.2	28.0	1.6	8.5	1.2	0.0	1.2	0.8	1.2	1.2	2.4	2.8	0.8	3.3	3.7	2.8	6.1	0.8	100.0

## 転出の理由



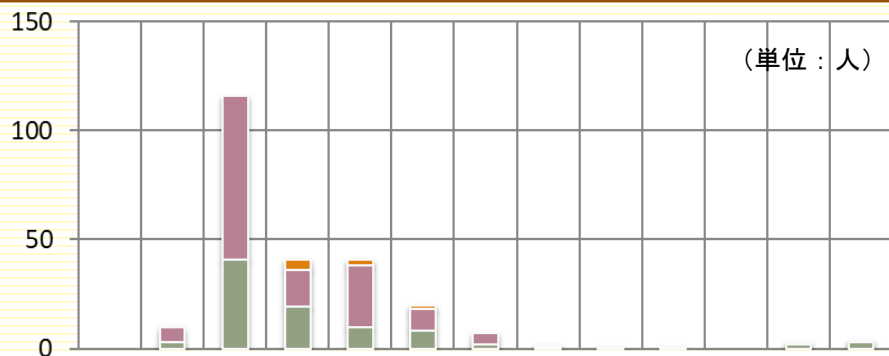
転出	移動理由	地域別計																			
		県内	県外	国外	就職	転勤(転業)	転勤	退職(廃業)	結婚	離婚	縁組	就学	卒業	帰郷	住宅購入(新築)	住宅購入(中古)	親との同居	親との近居	家族から独立	生活の利便性※	交通の利便性
移動後地域	県内	4	8	6	1	12	7	0	1	0	5	13	5	8	4	6	3	4	4	1	92
	県外	70	24	43	2	10	1	0	10	0	4	3	1	1	1	2	5	4	9	0	190
	国外	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理由別計		74	32	50	3	22	8	0	11	0	9	16	6	9	5	8	8	8	13	1	283
割合(%)		26.1	11.3	17.7	1.1	7.8	2.8	0.0	3.9	0.0	3.2	5.7	2.1	3.2	1.8	2.8	2.8	2.8	4.6	0.4	100.0

# 4-1. 転入・転出者の年代

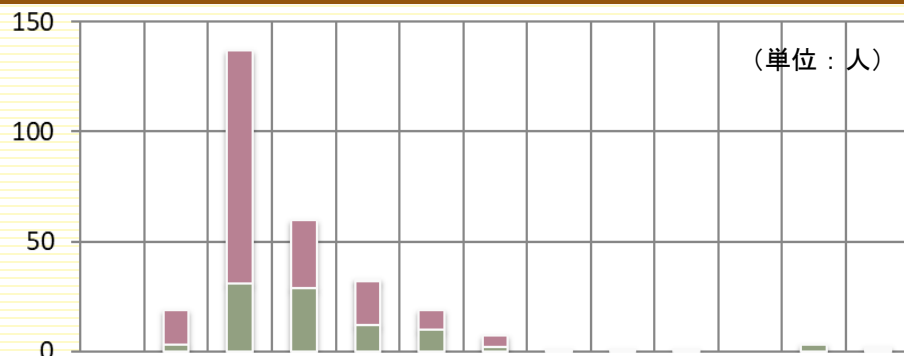
- ◆ 転入・転出の理由になった方（原因者）の年代は、「20歳代」が最も多い。
- ◆ 県内間移動、県外間移動ともに転出では、上位から「20歳代」「30歳代」「40歳代」の順。
- ◆ 原因者ベースでは、10～30歳代が転出超過、40～50歳代・70歳代が転入超過。

※原因者数ベース

## 転入



## 転出



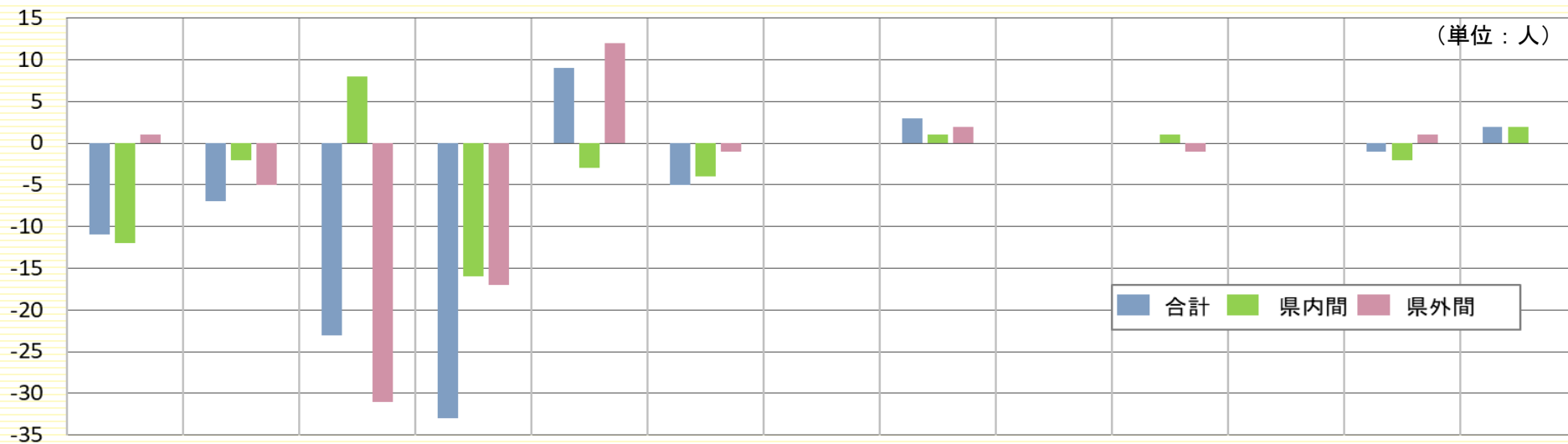
転入	年代	年代別													その他記入不備	地域別計
		0歳～9歳	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	年齢不明			
移動前地域	県内	0	3	41	19	10	8	2	1	0	1	0	2	3	90	
	県外	0	7	75	17	28	10	5	1	1	0	0	1	1	146	
	国外	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	10	
年代別計		0	10	116	41	41	20	7	2	1	1	0	3	4	246	
割合(%)		0.0	4.1	47.2	16.7	16.7	8.1	2.8	0.8	0.4	0.4	0.0	1.2	1.6	100.0	

転出	年代	年代別													その他記入不備	地域別計
		0歳～9歳	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	年齢不明			
移動後地域	県内	0	3	31	29	12	10	2	1	0	0	0	3	1	92	
	県外	0	16	106	31	20	9	5	0	1	1	0	0	1	190	
	国外	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
年代別計		0	19	137	60	33	19	7	1	1	1	0	3	2	283	
割合(%)		0.0	6.7	48.4	21.2	11.7	6.7	2.5	0.4	0.4	0.4	0.0	1.1	0.7	100.0	

## 4-2. 年代別の転入超過、転出超過（県内間移動、県外間移動）

- ◆ 「40歳代」「70歳代」において転入超過、「0歳代」～「30歳代」「50歳代」において転出超過。
- ◆ 転入超過では「40歳代」が9人と最も多く、転出超過では「30歳代」が33人と最も多い。

※家族込総数ベース（原因者＋同伴者）



年代	0歳～9歳	10歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	年齢不明	その他記入不備	合計
県内間	-12	-2	8	-16	-3	-4	0	1	0	1	0	-2	2	-27
県外間	1	-5	-31	-17	12	-1	0	2	0	-1	0	1	0	-39
合計	-11	-7	-23	-33	9	-5	0	3	0	0	0	-1	2	-66

## 5. 転入後の地区、転出前の地区（県内間移動、県外間移動）

- ◆ 転入超過数では「ひたち野西」が最も多く、転出超過数では「ひたち野東」が最も多い。
- ◆ 県内からの転入では「上柏田」が最も多く、県外からの転入では「ひたち野西」が最も多い。
- ◆ 県内への転出、県外への転入ともに「ひたち野東」が最も多い。

※家族込総数ベース（原因者＋同伴者）

（単位：人）

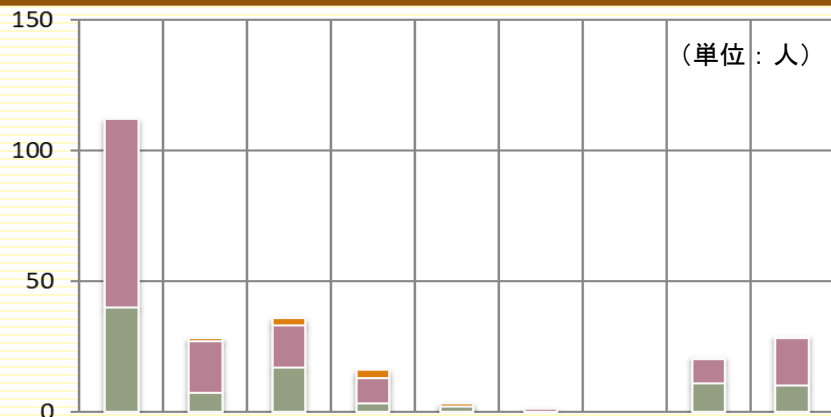
地区	地区																														無回答・不明	合計								
	牛久町	城中町	遠山町	新地町	庄兵衛新田町	刈谷町	田宮町	田宮	東端穴町	中根町	下根町	岡見町	東大和田町	ひたち野西	ひたち野東	猪子町	柏田町	上柏田	栄町	中央	南	神谷	さくら台	文化町	結束町	上太田町	小坂町	福田町	久野町	正直町			島田町	桂町	井ノ岡町	奥原町				
転入後	県内	6	2	0	0	0	6	2	2	0	0	1	2	0	12	10	0	4	13	7	8	5	4	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	16	110
	県外	12	1	0	0	0	6	4	5	0	0	0	1	0	28	15	5	11	16	1	15	16	6	6	0	0	0	2	0	11	0	0	0	0	0	0	2	30	193	
	国外	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15
転出前	県内	6	0	0	0	0	10	6	8	0	0	0	1	0	22	30	0	1	6	2	4	7	10	9	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	10	137	
	県外	17	1	0	0	0	8	5	6	2	0	0	2	1	14	30	3	9	13	11	22	13	18	14	1	0	0	2	0	13	1	0	0	0	0	0	0	26	232	
	国外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
転入-転出	-4	2	0	0	0	-6	-5	-7	-2	0	1	0	-1	11	-34	2	5	10	-5	1	1	-18	-8	-1	0	0	0	0	-2	-3	0	0	0	0	0	0	11	-52		

# 6. 転入・転出後の家族構成

- ◆ 転入・転出ともに、「一人暮らし」が最も多く、「夫婦が同居」が続く。
- ◆ 移動後、「一人暮らし」は県外への転出で最も多く、「夫婦が同居」は県内への転出で最も多い。

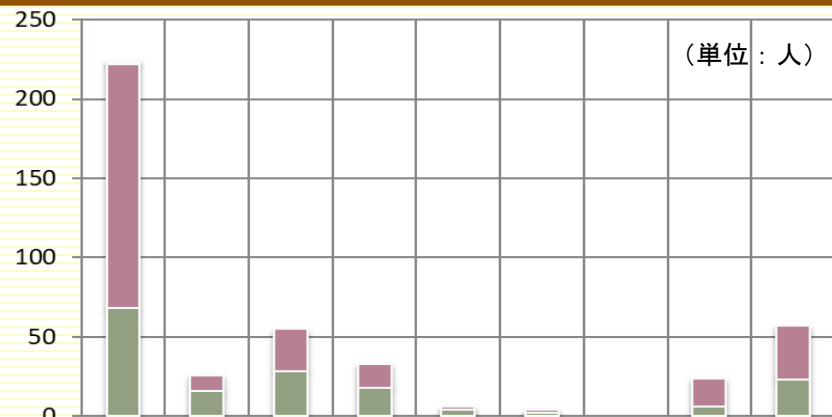
※記入者数ベース

## 転入



転入	家族構成	地域別計									
		一人暮らし	親と独身の子が同居	夫婦が同居	夫婦と子どもが同居	同居	ひとり親と子どもが同居	親と子ども夫婦、孫が同居	親と独身の子、孫が同居	その他	無回答・不明
移動前地域	県内	40	7	17	3	2	0	0	11	10	90
	県外	72	20	16	10	0	1	0	9	18	146
	国外	0	1	3	3	1	0	0	1	1	10
構成別計		112	28	36	16	3	1	0	21	29	246
割合(%)		45.5	11.4	14.6	6.5	1.2	0.4	0	8.5	11.8	100.0

## 転出



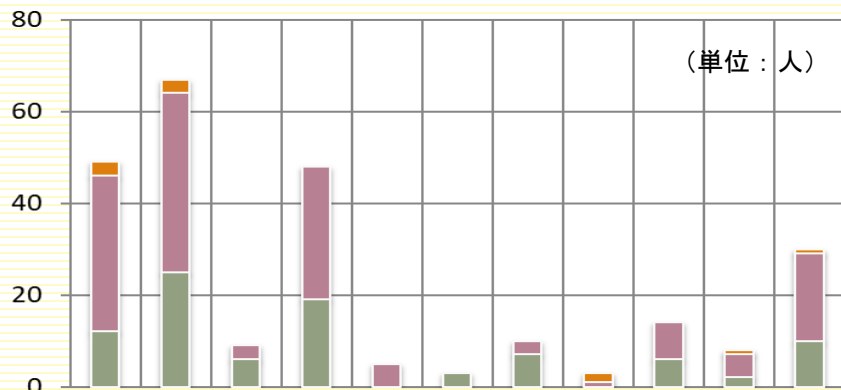
転出	家族構成	地域別計									
		一人暮らし	親と独身の子が同居	夫婦が同居	夫婦と子どもが同居	同居	ひとり親と子どもが同居	親と子ども夫婦、孫が同居	親と独身の子、孫が同居	その他	無回答・不明
移動後地域	県内	27	14	21	11	4	2	0	5	8	92
	県外	108	12	19	17	2	1	0	9	22	190
	国外	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
構成別計		136	26	40	28	6	3	0	14	30	283
割合(%)		48.1	9.2	14.1	9.9	2.1	1.1	0.0	4.9	10.6	100.0

# 7. 世帯主の職業

- ◆ 転入・転出ともに、「会社員（市外勤務）」が最も多い。
- ◆ 「会社員（市内勤務）」は、県外からの転入が最も多く、「会社員（市外勤務）」は県外への転出が最も多い。
- ◆ 「公務員・団体職員」は、県外への転出が最も多い。

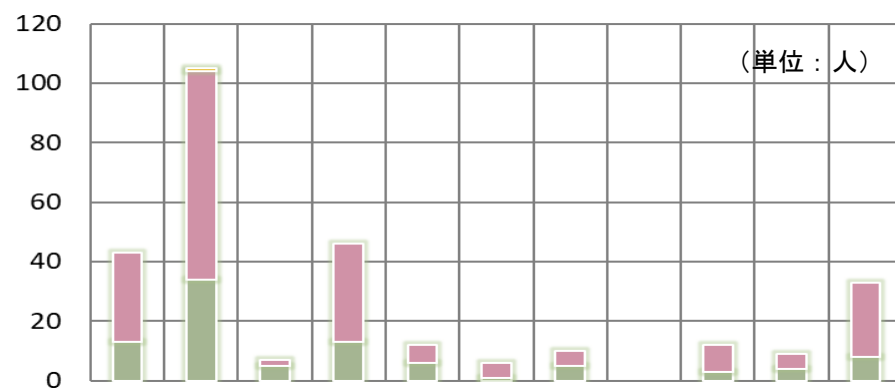
※記入者数ベース

## 転入



転入	世帯主職業	地域別計										地域別計	
		会社員(市内勤務)	会社員(市外勤務)	会社役員	公務員・団体職員	自営業	派遣・契約社員	パート・アルバイト	主婦	無職	その他		無回答・不明
移動前地域	県内	12	25	6	19	0	3	7	0	6	2	10	90
	県外	34	39	3	29	5	0	3	1	8	5	19	146
	国外	3	3	0	0	0	0	0	2	0	1	1	10
職業別計		49	67	9	48	5	3	10	3	14	8	30	246
割合(%)		19.9	27.2	3.7	19.5	2.0	1.2	4.1	1.2	5.7	3.3	12.2	100.0

## 転出



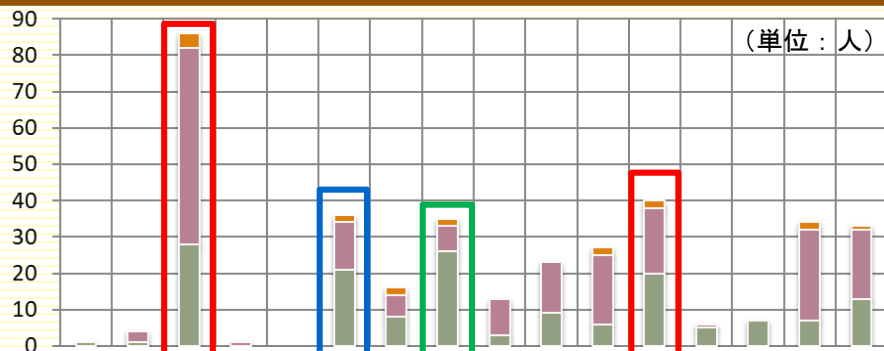
転出	世帯主職業	地域別計										地域別計	
		会社員(市内勤務)	会社員(市外勤務)	会社役員	公務員・団体職員	自営業	派遣・契約社員	パート・アルバイト	主婦	無職	その他		無回答・不明
移動後地域	県内	13	34	5	13	6	1	5	0	3	4	8	92
	県外	30	70	2	33	6	5	5	0	9	5	25	190
	国外	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
職業別計		43	105	7	46	12	6	10	0	12	9	33	283
割合(%)		15.2	37.1	2.5	16.3	4.2	2.1	3.5	0.0	4.2	3.2	11.7	100.0

# 8. 移動先を選んだ理由

- ◆ 転入・転出ともに、1位は「学校・職場などが近い」で、2位は「住宅（購入・賃貸）の条件が良かった」。
- ◆ 転入理由の3位は「公共交通が便利である」で、4位は「買い物が便利である」。
- ◆ 転出理由の3位は「公共交通が便利である」で、4位は「親兄弟が近くにいる」。

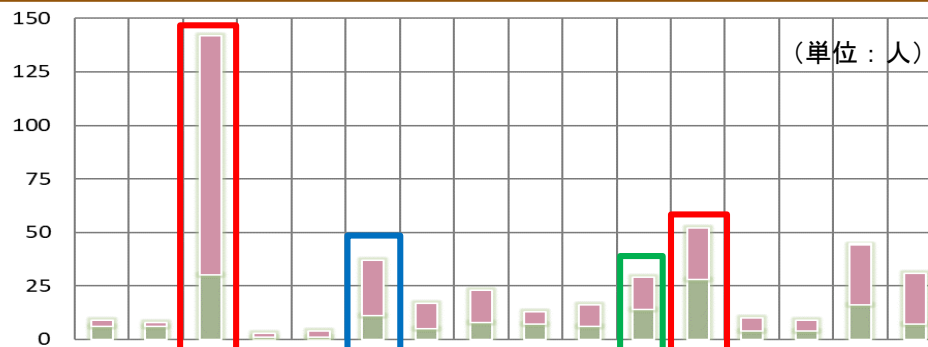
※記入者数ベース

## 転入



転入	移動先選択理由	地域別計													地域別計			
		子供が育てやすい	良い教育や文化的な環境がある	学校・職場などが近い	医療が充実している	福祉が充実している	公共交通が便利である	道路交通網が便利である	買い物が便利である	自然環境が良い	友人・知人が近くにいる	親兄弟が近くにいる	住宅（購入・賃貸）の条件が良かった	治安が良い		まちに活気がある	その他	無回答・不明
移動前地域	県内	1	1	28	0	0	21	8	26	3	9	6	20	5	7	7	13	155
	県外	0	3	54	1	0	13	6	7	10	14	19	18	1	0	25	19	190
	国外	0	0	4	0	0	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	1	17
理由別計		1	4	86	1	0	36	16	35	13	23	27	40	6	7	34	33	362
割合(%)		0.3	1.1	23.8	0.3	0.0	9.9	4.4	9.7	3.6	6.4	7.5	11.0	1.7	1.9	9.4	9.1	-

## 転出



転出	移動先選択理由	地域別計													地域別計			
		子供が育てやすい	良い教育や文化的な環境がある	学校・職場などが近い	医療が充実している	福祉が充実している	公共交通が便利である	道路交通網が便利である	買い物が便利である	自然環境が良い	友人・知人が近くにいる	親兄弟が近くにいる	住宅（購入・賃貸）の条件が良かった	治安が良い		まちに活気がある	その他	無回答・不明
移動後地域	県内	6	6	30	1	1	11	5	8	7	6	14	28	4	4	16	7	154
	県外	3	2	112	2	3	26	12	15	6	10	15	24	6	5	28	24	293
	国外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
理由別計		9	8	142	3	4	37	17	23	13	16	29	52	10	9	45	31	548
割合(%)		1.6	1.5	25.9	0.5	0.7	6.8	3.1	4.2	2.4	2.9	5.3	9.5	1.8	1.6	8.2	5.7	-

※複数回答であり、合計は100%とはならない



---

## Ⅲ.調査の結果（詳細集計）

# 1. 就職による県外間移動

- ◆ 就職による移動は、県内間移動では13人の転入超過、県外間移動では30人の転出超過である（P9参照）。
- ◆ 県外間移動の状況を年代別にみると、20歳代に集中しており、全体の8割を超えている。
- ◆ 転入前地域では、男女ともに東京圏が最も多いが、全国各地から転入している。
- ◆ 一方、転出後地域では男女ともに東京圏に集中している。

※原因者数ベース

## 就職による県外間移動（年代、性別）

移動理由 就職	年代	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	年齢不明	年齢性別不明	合計	
		～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳				
県外から転入	年代別計(%)	10.0	85.0	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	5.0	50.0	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
		女性	5.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
		年齢性別不明										0.0
県外へ転出	年代別計(%)	7.1	87.1	4.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	5.7	37.1	2.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.1
		女性	1.4	50.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9
		年齢性別不明										0.0

## 転入前地域、転出後地域

転入前地域 (県外)	男性	東京※	東北	中部	近畿	九州	四国	中国	北海道		計
	割合(%)	29.2	25.0	12.5	12.5	8.3	4.2	4.2	4.2		100.0
	女性	東京圏	東北	中部	近畿	九州	北海道				計
	割合(%)	43.8	25.0	12.5	6.3	6.3	6.3				100.0
転出後地域 (県外)	男性	東京圏	近畿	中部	東北	北関東※	九州				計
	割合(%)	81.3	6.3	3.1	3.1	3.1	3.1				100.0
	女性	東京圏	北海道	近畿	東北	中部					計
	割合(%)	89.2	2.7	2.7	2.7	2.7					100.0

※東京圏は「東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県」、北関東は「栃木県・群馬県」

## 2. 転勤による転入（県内・県外）

- ◆ 転勤による移動は、県内間移動では5人の転入超過、県外間移動では8人の転入超過である（P9参照）。
- ◆ 転勤による転入の状況を見ると、県内では「40歳代」、県外では「50歳代」の割合が多い。
- ◆ 性別では、県内・県外ともに男性の割合が高い。
- ◆ 転入前の地域では、男性・女性ともに東京圏の割合が最も高い。

※原因者数ベース

### 転勤による転入（年代、性別）

移動理由 転勤		年代	20歳 ～ 29歳	30歳 ～ 39歳	40歳 ～ 49歳	50歳 ～ 59歳	60歳 ～ 69歳	年齢不明	年齢性別不明	合計
県内から転入	年代別計(%)		0.0	27.3	36.4	9.1	27.3	0.0	0.0	100.0
	性別	男性	0.0	27.3	18.2	9.1	27.3	0.0	0.0	81.8
		女性	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
		年齢性別不明								0
県外から転入	年代別計(%)		2.0	27.5	11.8	43.1	9.8	3.9	2.0	100.0
	性別	男性	2.0	17.6	11.8	43.1	9.8	2.0	2.0	88.2
		女性	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	11.8
		年齢性別不明								0.0

### 転入前地域、転出後地域

転入前市町村（県内）	男性	水戸市	神栖市	古河市	高萩市	筑西市	結城市			計
	割合(%)	44.4	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1			100.0
	女性	日立市	龍ヶ崎市							計
	割合(%)	50.0	50.0							100.0
転入前地域（県外）	男性	東京圏	中部	東北	九州	近畿	北関東	北海道	中国	計
	割合(%)	46.7	17.8	8.9	11.1	6.7	4.4	2.2	2.2	100.0
	女性	東京圏	近畿	中部						計
	割合(%)	66.7	16.7	16.7	0.0					100.0

### 3. 転職による転出（県内・県外）

- ◆ 転職による移動は、県内間移動で5人の転入超過、県外間移動で8人の転入超過である（P9参照）。
- ◆ 転職による転出の状況を年代別にみると、20歳代と30歳代に集中している。
- ◆ 性別では、県内・県外ともに女性よりも男性の割合が高い。
- ◆ 県外への転出先は、男性・女性ともに東京圏の割合が最も高く、女性においては7割を超えている。

※原因者数ベース

転職による転出（県内外、年代、性別）

移動理由 転職		年代						年齢性別不明	合計	
		20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	年齢性別不明			
県内へ転出	年代別計(%)	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	100.0	
	性別	男性	12.5	25.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0
		女性	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0
		年齢性別不明								0
県外へ転出	年代別計(%)	50.0	41.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	20.8	29.2	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	54.2
		女性	29.2	12.5	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	45.8
		年齢性別不明								0.0

転出後市町村、地域

転出後市町村（県内）	男性	取手市	石岡市	稲敷市	つくば市	守谷市	計
	割合(%)	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7
転出後地域（県外）	女性	常総市	ひたちなか市				計
	割合(%)	50.0	50.0				100.0
転出後地域（県外）	男性	東京圏	中部	北海道			計
	割合(%)	69.2	23.1	7.7			100.0
	女性	東京圏	九州	東北	北海道		計
	割合(%)	72.7	9.1	9.1	9.1		100.0

# 4-1. 結婚による移動①

- ◆ 結婚による移動では、県内間移動では1人の転入超過、県外間移動では2人の転出超過となっている（P9参照）。
- ◆ 県内間移動、県外間移動ともに、20代と30代の割合が高い。
- ◆ 県内からの転入のみ、男性の割合が高い。

※原因者数ベース

## 結婚による県内間移動

移動理由 結婚	年代	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	年齢不明	年齢性別不明	合計	
		～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳				
県内から転入	年代別計(%)	0.0	46.2	38.5	7.7	7.7	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	0.0	23.1	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	61.5
		女性	0.0	23.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	38.5
		年齢性別不明								0.0
県内へ転出	年代別計(%)	0.0	38.5	30.8	23.1	0.0	0.0	0.0	92.3	
	性別	男性	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
		女性	0.0	16.7	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0
		年齢性別不明								0.0

## 結婚による県外間移動

移動理由 結婚	年代	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	年齢不明	年齢性別不明	合計	
		～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳				
県外から転入	年代別計(%)	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
		女性	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
		年齢性別不明								0.0
県外へ転出	年代別計(%)	0.0	50.0	40.0	0.0	10.0	0.0	0.0	100.0	
	性別	男性	0.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
		女性	0.0	40.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	60.0
		年齢性別不明								0.0

## 4-2. 結婚による移動②

- ◆ 県内間移動では、特に男性の転入者において近隣市の割合が高い。
- ◆ 県外間移動では、転入・転出ともに東京圏の割合が高く、男性においてはすべて東京圏である。

※原因者数ベース

### 結婚による県内間移動

転入前市町村（県内）	男性	つくば市	稲敷市	みらい市	つくば市	土浦市	取手市	なか市	ひたち	結城市		計	
	割合（％）	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5			100.0	
	女性	龍ヶ崎市	潮来市	桜川市	行方市								計
	割合（％）	40.0	20.0	20.0	20.0								100.0
転出後市町村（県内）	男性	つくば市	土浦市									計	
	割合（％）	66.7	33.3									100.0	
	女性	つくば市	阿見町	鹿嶋市	うら市	かすみ	河内町	なか市	ひたち	美浦村	龍ヶ崎市	計	
	割合（％）	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	100.0	

### 結婚による県外間移動

転入前地域（県外）	男性	東京圏								計
	割合（％）	100.0								100.0
	女性	東京圏	四国							計
	割合（％）	83.3	16.7							100.0
転出後地域（県外）	男性	東京圏								計
	割合（％）	100.0								100.0
	女性	東京圏	四国							計
	割合（％）	83.3	16.7							100.0

## 5-1. 親との同居・近居による転入

- ◆ 親との同居・近居による転入者の年代をみると、20歳～30歳代の割合が最も高い。
- ◆ 転入後の世帯構成をみると、「親と独身の子どもが同居」の割合が最も高い。
- ◆ 転入地区をみると、「南」の割合が最も多い。

※原因者数ベース

### 転入者の年代

年代	0 ～ 9 歳	1 0 歳 ～ 1 9 歳	2 0 歳 ～ 2 9 歳	3 0 歳 ～ 3 9 歳	4 0 歳 ～ 4 9 歳	5 0 歳 ～ 5 9 歳	6 0 歳 ～ 6 9 歳	7 0 歳 ～ 7 9 歳	8 0 歳 ～ 8 9 歳	年齢不明	合計
人数(人)	0	0	4	4	1	0	0	0	0	0	9
割合(%)	0.0	0.0	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

### 移動後の世帯構成

移動後の世帯構成	一人暮らし	親と独身の子どもが同居	夫婦が同居	夫婦と子どもが同居	子どもが親とひとり親と同居	親と子ども夫婦、孫が同居	親と独身の子ども、孫が同居	その他	無回答・不明	合計
人数(人)	1	3	0	0	0	0	0	4	1	9
割合(%)	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	11.1	100.0

### 転入地区

転入地区	牛久町	刈谷町	ひたち野西	南	神谷	さくら台	無回答・不明	合計
同居+近居(人)	1	1	1	3	1	1	1	9
割合(%)	11.1	11.1	11.1	33.3	11.1	11.1	11.1	100.0

## 5-2. 移動先選択理由からみた親との同居・近居

- ◆ 牛久市に転入した理由（単一回答）として「親との同居・近居」と回答した割合は3.6%。（「親との同居」2.8%、「親との近居」0.8%）
- ◆ 転入先として牛久市を選択した理由（複数回答）について、「親兄弟が近くにいる」と回答した割合は転入者の7.5%。
- ◆ 「親兄弟が近くにいる」と回答した人の転入した理由（単一回答）をみると、「就職」「転職（転業）」「両親等との同居」が上位にある。

※原因者数ベース

牛久市に転入した理由（単一回答）

移動理由	就職	転職（転業）	転勤	退職（廃業）	結婚	離婚	縁組	就学	卒業	帰郷	住宅購入（新築）	住宅購入（中古）	両親等との同居	両親等との近居	家族からの独立	生活の利便性	交通の利便性	その他	無回答・不明
人数(人)	57	25	69	4	21	3	0	3	2	3	3	6	7	2	8	9	7	15	2
割合(%)	23.2	10.2	28.0	1.6	8.5	1.2	0.0	1.2	0.8	1.2	1.2	2.4	2.8	0.8	3.3	3.7	2.8	6.1	0.8

転入先として牛久市を選択した理由（複数回答）

移動先選択理由	子どもが育てやすい	環境がよい	教育や文化的な	近い	学校・職場などが	医療が充実している	福祉が充実している	公共交通が便利	である	道路交通網が便利	買い物	自然環境がよい	友人・知人が近くに	親兄弟が近くにいる	住宅（購入・賃貸）の条件がよかった	治安がよい	まちに活気がある	その他	無回答・不明	合計
人数(人)	1	4	86	1	0	36	16	35	13	23	27	40	6	7	34	33	362			
割合(%)	0.3	1.1	23.8	0.3	0.0	9.9	4.4	9.7	3.6	6.4	7.5	11.0	1.7	1.9	9.4	9.1	※			

※複数回答であり、合計は100%とはならない

「親兄弟が近くにいる」と回答した人の転入した理由（単一回答）

移動理由	就職	転職（転業）	転勤	退職（廃業）	結婚	離婚	縁組	就学	卒業	帰郷	住宅購入（新築）	住宅購入（中古）	両親等との同居	両親等との近居	家族からの独立	生活の利便性	交通の利便性	その他	無回答・不明	合計
人数(人)	1	4	7	1	2	0	0	0	2	2	2	0	4	1	1	0	0	0	0	27
割合(%)	3.7	14.8	25.9	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	7.4	7.4	7.4	0.0	14.8	3.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0



# アンケート調査票

## 牛久市へ転入・牛久市から転出されるかたへ ～アンケート調査ご協力のお願～

この度は、アンケートにご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。  
牛久市では、「住みやすさ」「産み育てやすさ」にこだわり、「選ばれるまち」であり続けることを目指し、「出産・子育て・教育」「ひとの流れづくり」「しごとづくり」などに関する市政の向上を目指しています。  
本アンケートは、今後の行政サービス等を検討する際に、住民の皆様のご意向を反映するため、転入・転出の理由やご意見をお聞きするものです。  
また、本アンケートは「無記名」で、ご回答いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年3月  
牛久市長 根本 洋治

・このアンケート用紙に直接ご記入（○印をつける、または記入する）ください。

問1. 転入・転出について当てはまる方にお答えください。

### 牛久市に転入されるかた

どちらから転入されますか。あてはまる番号を○で囲み、太枠内を記入してください。

1. 茨城県内の他の市町村から転入

市・町・村

2. 他の都道府県から転入

都・道・府・県

3. 国外から転入

(国名)

### 牛久市から転出されるかた

どちらへ転出されますか。あてはまる番号を○で囲み、太枠内を記入してください。

4. 茨城県内の他の市町村へ転出

市・町・村

5. 他の都道府県へ転出

都・道・府・県

6. 国外へ転出

(国名)

問2. 移動される理由は何ですか。主な理由を1つ選んで番号を○で囲んでください。

- |              |              |             |             |             |
|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 就職        | 2. 転職(転業)    | 3. 転勤       | 4. 退職(廃業)   | 5. 結婚       |
| 6. 離婚        | 7. 縁組        | 8. 就学       | 9. 卒業       | 10. 帰郷      |
| 11. 住宅購入(新築) | 12. 住宅購入(中古) | 13. 両親等との同居 | 14. 両親等との近居 | 15. 家族からの独立 |
| 16. 生活の利便性※  | 17. 交通の利便性   | 18. その他( )  |             |             |

※生活の利便性…買い物に便利、通院に便利、教育環境の良い地域への住み替えなど

問3. 移動されるかた全員について、性別を選んで○で囲み、現在の年齢をご記入ください。

	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目	6人目	7人目
性別	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
年齢	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳

問4. 住所は次のうちどちらですか。1つ選んで番号を○で囲んで下さい。

(転入されるかたは転入後、転出されるかたは転出前)

- |           |           |           |         |
|-----------|-----------|-----------|---------|
| 1. 牛久町    | 2. 城中町    | 3. 遠山町    | 4. 新地町  |
| 5. 庄兵衛新田町 | 6. 刈谷町    | 7. 田宮町    | 8. 田宮   |
| 9. 東端穴町   | 10. 中根町   | 11. 下根町   | 12. 岡見町 |
| 13. 東大和田町 | 14. ひたち野西 | 15. ひたち野東 | 16. 猪子町 |
| 17. 柏田町   | 18. 上柏田   | 19. 栄町    | 20. 中央  |
| 21. 南     | 22. 神谷    | 23. さくら台  | 24. 女化町 |
| 25. 結束町   | 26. 上太田町  | 27. 小坂町   | 28. 福田町 |
| 29. 久野町   | 30. 正直町   | 31. 島田町   | 32. 桂町  |
| 33. 井ノ岡町  | 34. 奥原町   |           |         |

問5. 移動後の世帯はどのような家族構成ですか。1つ選んで番号を○で囲んで下さい。

- |                   |               |                   |                 |
|-------------------|---------------|-------------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし          | 2. 親と独身の子(成人) | 3. 夫婦             | 4. 夫婦と子ども(成人未満) |
| 5. ひとり親と子ども(成人未満) | 6. 親と子ども夫婦、孫  | 7. 親と独身の子(ひとり親)、孫 |                 |
| 8. その他( )         |               |                   |                 |

問6. 世帯主のご職業は次の内どれですか。1つ選んで番号を○で囲んで下さい。

- |              |              |              |             |
|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 1. 会社員(市内勤務) | 2. 会社員(市外勤務) | 3. 会社役員      | 4. 公務員・団体職員 |
| 5. 自営業       | 6. 派遣・契約社員   | 7. パート・アルバイト |             |
| 8. 主婦        | 9. 無職        | 10. その他( )   |             |

問7. 【転入されるかたのみ】お聞きします

牛久市を転入先に選んだ理由は何ですか。あてはまる全ての番号を○で囲んでください。(複数回答可)

- |                 |                 |                       |
|-----------------|-----------------|-----------------------|
| 1. 子どもが育てやすい    | 2. 教育や文化的な環境がよい | 3. 学校・職場などが近い         |
| 4. 医療が充実している    | 5. 福祉が充実している    | 6. 公共交通が便利である         |
| 7. 道路交通網が便利である  | 8. 買い物が便利である    | 9. 自然環境がよい            |
| 10. 友人・知人が近くにいる | 11. 親兄弟が近くにいる   | 12. 住宅(購入・賃貸)の条件がよかった |
| 13. 治安がよい       | 14. まちに活気がある    | 15. その他( )            |

問8. 【転出されるかたのみ】お聞きします

転出先を選んだ理由は何ですか。あてはまる全ての番号を○で囲んでください。(複数回答可)

- |                 |                 |                       |
|-----------------|-----------------|-----------------------|
| 1. 子どもが育てやすい    | 2. 教育や文化的な環境がよい | 3. 学校・職場などが近い         |
| 4. 医療が充実している    | 5. 福祉が充実している    | 6. 公共交通が便利である         |
| 7. 道路交通網が便利である  | 8. 買い物が便利である    | 9. 自然環境がよい            |
| 10. 友人・知人が近くにいる | 11. 親兄弟が近くにいる   | 12. 住宅(購入・賃貸)の条件がよかった |
| 13. 治安がよい       | 14. まちに活気がある    | 15. その他( )            |

問9. 牛久市に期待することや魅力、不満、要望などがありましたらご記入ください。(自由意見)